

本当のコストは？

ファストファッションに 焦点当てた上映会17日

すわか文化村

すわか文化村(毛利
正道代表理事)は17日
(日)、大量生産、低価
格で販売される衣料品

の問題を描くドキュメ
ンタリー映画「ザ・ト
ウル・コスト」ファ
ストファッション 真
の代償」の上映会を
諏訪湖ハイコンベン
ションホールで開く。

アンドリュウ・モー
ガン監督作品。手軽に
楽しめるファストファ
ッションの裏で、生産
を担う発展途上国の労
働者の労働環境などに
視点を合わせる。20
13年にバンングラディ
シユで起き、3600
人を越える死者や負傷
者を出した衣料品工場

の崩壊も取り上げる。
ここで作られているか、
ゲストでまんが家の
梅崎佳子さん(茅野市)
は「自分の衣料品がど
こっていいことなの



ポスターを手に呼び掛ける毛利代表理事(右)と
梅崎さん

で、映画を見ないとわ
からない」。毛利代表
理事は「国際化社会の
大事な課題。消費者と
して、誰かの犠牲の上
に身に付けるものがあ
るということを考える
切っ掛けにしてほし
い」と話している。

参加費千円。中高生
と大学生は500円。
上映は午前10時、午後
1時半、同5時からの
全3回。各回上映後
には話し合いもある。問
い合わせはすわか文化
村(電080・104
0・7463)へ。